

特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟
平成30年度第1回理事会議事録

日 時：平成30年9月29日（土） 13時00分～17時45分

場 所：日本財団パラアリーナ会議室

出席者：猪谷会長・椎名副会長・古市副会長・山本専務理事・大久保常任理事
佐藤常任理事・志村常任理事・隅野常任理事・森常任理事・大日方理事
齋藤理事・二星理事・下谷理事・新田理事 (計14名)

委任者：安藤常任理事・岩間理事・小林理事・中村(勝)理事・三澤理事・
山口理事・番場理事 (計7名)

欠席者：中村(実)常務理事 (計1名)

議事録署名人：猪谷会長・山本専務理事・隅野常任理事

書記：菅事務局員

1. 定足数確認

山本専務理事より定足数の確認がなされ、理事22名中21名出席（出席14名、委任出席7名）、理事1名欠席であり、定足数を満たし本会は成立するとの発言がなされた。

2. 開会通告・会長挨拶

猪谷会長より挨拶があった。

3. 審議事項

(1) 平成29年度事業報告について

各委員長より平成29年度事業報告について、説明があった。
審議の結果、全員一致で異議なく承認された。

(2) 平成29年度決算報告について

山本専務より平成29年度決算報告について、説明があった。
審議の結果、全員一致で異議なく承認された。

(3) 平成30年度事業計画の補正について

各委員長より平成30年度事業報告について、説明があった。
審議の結果、全員一致で異議なく承認された。

(4) 平成30年度予算の補正について

山本専務より平成30年度事業報告について、説明があった。
審議の結果、全員一致で異議なく承認された。

(5) 規則等の改正等について

① ナショナルチームユニホーム着用基準について

審議の結果、第1条3項に「役員」を追記することで承認された。

② パーソナルスポンサー規程について

審議の結果、スポンサー等の内容説明について、再考のため保留となった。

③貸与品（受領書・検品書）誓約書について
審議の結果、全員一致で異議なく承認された。

④強化指定選手規程

審議の結果、第4条4項に選手側から弁明する機会を設ける。を追記することで承認された。

⑤代表選手および強化指定選手行動規範

審議の結果、内容等について、見直しを行うことになり保留となった。

⑥役員等候補選出委員会規程

審議の結果、第3条に「委員長は議長を務める」ことを追記することで承認された。

(6) 役員等候補選出委員の選任について

選出委員の選任について、理事2名枠より古市副会長、大日方理事、正会員3名枠より夏目氏、内野氏、菅氏の5名の推薦があった。

審議の結果、全員一致で異議なく承認された。

(7) ID選手向けの誓約書の説明について

報告事項とする。

(8) 強化スタッフの追加について

パラノルディックのバイアスロンコーチとして小舘氏を強化スタッフに追加することについて、提案があった。

審議の結果、全員一致で異議なく承認された。

(9) Coaches Advisory Groupへの推薦について

Coaches Advisory Groupの推薦についてアルペンコーチ石井氏、ノルディックコーチ荒井氏、スノーボードコーチ綿谷氏の3名をIPCへ推薦する提案があった。

審議の結果、全員一致で異議なく承認された。

(10) ヤマハ発動機スポーツ振興財団スポーツチャレンジ助成について

スノーボードから市川選手と田淵選手を推薦すると提案があった。

審議の結果、全員一致で異議なく承認された。

4. 報告事項

(1) 公財日本アンチ・ドーピング機構への加入について

山本専務より公財日本アンチ・ドーピング機構へ加入したと報告があった。

(2) ダイバーシティ 2018in 新宿の後援について

山本専務よりダイバーシティ2018in新宿の後援すると報告があった。

(3) 普及事業について

大日方理事より大阪府在住の方からのご要望とご意見について報告された。

(4) 公益化について

山本専務より公益化に関する書類について報告があった。

(5) 事務局員の採用について

山本専務より新規採用者についての報告があった。

(6) スノーボード委員会からの提案について

審議事項として、強化指定選手が事業に参加できない場合、強化指定選手から外すということについて審議され、1名を除き承認された。また、その他の提案事項については次回以降審議および報告することとする。

平成30年9月29日

議事録署名人

会 長 猪谷 千春

専務理事 山本 達夫

常任理事 隅野 礼雄